

原発依存を改め、 自然エネルギー開発へ 本格的な取り組みを求める 共同行動

2010年11月23,24日

私たちは、三つの共同要求にもとづく「共同行動」を多くの団体、グループ、個人の皆さんと一緒に取り組みたいと考えます。

1. 実効ある「地球温暖化対策基本法」の成立を求めます。
2. 国のエネルギー政策として「原発依存を改め、自然エネルギー開発への本格的な取り組み」を求めます。
3. 生物多様性COP10の成果を生かし、気候変動COP16の国際合意を目指します。

これらの共同要求の実施を日本政府に強く求めると同時に、私たちがその実現の先頭に立ち、自らの住む地域から自治体を変え、持続可能な社会のしくみをつくっていきましょう。
「共同行動」の賛同と参加を呼びかけます。

よびかけ団体 日本科学者会議／公害・地球環境問題懇談会／原発問題住民運動全国連絡センター

●集会

11月23日(火・勤労感謝の日) 13:30~17:00

御茶ノ水 日本大学歯学部2号館第1講堂

資料代:1,000円

- ◇記念講演 大槻真一(阪南大学前学長)
「日本のエネルギー政策——現状とすすむべき方向」
- ◇特別報告 ケンジ・ステファン・スズキ(「風のがっこう」代表・デンマーク在住)
「デンマークという国——自然エネルギー先進国」
- ◇活動交流 温暖化対策、原発、自然エネルギー問題の特別発言にそって活動と意見を交換します。
- ◇アピール採択

●申入行動

11月24日(水)

10:00~14:00

- ◇官邸(内閣官房)申入
- ◇環境省交渉
- ◇各政党国会議員要請



連絡先 公害・地球環境問題懇談会
〒160-0022 東京都新宿区新宿2-1-3 サニーシティ新宿御苑10F
TEL 03-3352-4938 FAX 03-3352-9476

公害・地球環境活動は、独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けています。

